

21世紀を生きる子どもたちを育てる

今回は、これからの新しい時代に求められる子育てのあり方について、東京大学名誉教授、日本保育学会会長の汐見稔幸先生にご講演をお願いいたしました。

社会環境が大きく変化する中で、子どもたちがたくましく「生き抜く力」を持ち、自らの未来を描いていくために大切なこと、今、そしてこれからの子育てについて、皆さまとともに考える場したいと思います。



2020年12月11日(金) 13:30~15:00

オンライン[Zoom]セミナー 参加費無料

●講演 / 13:30~

「身の丈にあった幸せ」とは何だろう!

今の子どもたちが社会人になる頃は、面倒なことはAIとロボットや機械がすべてやってくれる時代になります。そうした時代に、「生まれてきてよかった!」「生きるって楽しい!」と心から思える人間になるためには、人間の本当のしあわせとは何かを原点に戻って考える姿勢が必要になります。そのことを皆さんと考えます。

※お申込方法

参加申込はWebにて受付いたします。下記のURLまたはQRコードよりお申込ください。

<https://www.mayekawafoundation.org/form/20201211.html>



お申込完了後、ZoomURLを送信します。

申込締切 / 2020年12月9日まで

※講演内容の録音・録画はご遠慮ください。



汐見 稔幸氏

東京大学名誉教授、日本保育学会会長、白梅学園大学名誉学長、
全国保育士養成協議会会長、
一般社団法人家族・保育デザイン研究所代表理事

東京大学教育学部卒、同大学院博士課程修了。
東京大学大学院教授を経て、2007年から2018年3月まで白梅学園大学学長を務める。

専門は教育学、教育人間学、保育学、育児学。

自身も3人の子どもの育児を経験。

保育者による本音の交流雑誌「エデュカーレ」編集長でもある。

21世紀型の身の丈に合った生き方を探るエコビレッジ「ぐうたら村」を建設中。
NHK「すくすく子育て」などに出演中。

最近の主な著書に

「[天才]は学校で育たない」2017年(ポプラ社)

「さあ、子どもたちの「未来」を話ませんか」2017年(小学館)

「汐見稔幸 こども・保育・人間」2018年(学研)

「0・1・2歳児からのていねいな保育 全3巻」2018年(フレーベル館)
ほか多数。

主催 / 公益財団法人 前川財団

後援 / 一般社団法人日本保育学会、一般社団法人家族・保育デザイン研究所